

# もっとかわいくなって\*

## 産業厚生会館 満10歳になりました



▲ 私たちにとって、会館はかくことのできない大切な施設です。もっともっとかわいくなってください。

市民の修養といこの場『産業厚生会館』が、十二月四日で満十歳の誕生日を迎えました。これを記念して、二十一日、二十二日の二日間、映画のつどいや美術展など、記念行事が行なわれました。

同館の建設工事は、昭和三十九年三月から、魚町の金比羅神社跡、約千平方メートルの敷地に、総工費五千二百万円をかけて始められたもの。

工事の途中で新潟地震に見舞われ、完成が少し遅れましたが同年の十二月四日、竣工しました。

過去十年間で利用した人は七十六万六千人。これを市民一人あたりの利用回数になおすと、一人が二三・四回訪れたこととなります。

また、会議や催し物が行なわれた件数は、一万五千六十五件で、大会議室の利用がめだちます。

くことのできない大切な施設です。みんなで有効に活用し、いつまでもかわいがっていききたいもの……。

なお、使用するときには、次のことをよく守ってください。

- 使用申請の受け付けは、希望する使用日の一か月前からです（結婚式は二か月前から）
- 使用料は、許可書の交付と同時に納めてください。
- 使用するときには、許可書を管理員に見せてください。
- 使用後は、後始末をよくし、必ず管理員に届けてください。

### あたたかいこころ

ライオンズクラブ  
ねたきり老人に毛布を寄贈

過去十一年間、めぐまれない家庭などに、しょうゆや砂糖を贈り続けてきた、白根ライオンズクラブ（西村清一会長）が、今年も年末のおしつまつた十二月二十一日、ねたきり老人に「寒さにきをつけて……」と毛布十二枚をプレゼントしました。



▲ 善意の贈り物が、今年もまた届けられました。

### 交通安全塔を設置

ロータリークラブ  
国道での交通事故の多発と、違法横断の人が多いことから、白根ロータリークラブ（古田三雄会長）では、事故防止のため「交通安全塔」【写真】を白根中学校グラウンドわきに建設。市に寄贈しました。

また、その標語を白根小学校

### 体育 体育功労者を表彰

十二月二十二日、市体育協会（鈴木竜男会長）では、四十九年度の体育功労者と優秀競技団体を表彰しました。

△表彰された人たち▽  
▽五十嵐一之さん（故人）▽左エ門小路▽山崎久弥さん（故人）▽諏訪木▽入山四郎さん（六六）▽保坂▽小山清一郎さん（六六）▽能登▽星野昌一さん（六六）

△優秀競技団体▽  
▽白根中学校柔道部（男子）  
▽白根中学校卓球部（男子）  
▽白根中学校柔道大会に三年連続優勝。全国大会に三年連続出場。

▽田中清さん（五十六）▽松橋▽和良芳雄さん（五三）▽三の町▽大矢一男さん（四九）▽根岸▽符谷十代典さん（四九）▽沖新保▽田村和雄さん（四六）▽榎町▽笠井修作さん（四二）▽五の町



謙信公の信濃出兵の際に、連行されて来た農民が、小吉島開発の原動力であったに相違ない。これに加えて、他地方からの農民移住者、藩の下級藩士の下野、住民の余暇利用、村民共同作業などによる労働力の投下、時限免租と開拓者への、開拓田畑の所有権付与などの行政措置によって、開発が強力に推進されたのである。

このような強引な施策は荒々しく勇壮な英雄、豪傑が興亡する社会状況に、互いに反映しあっている。

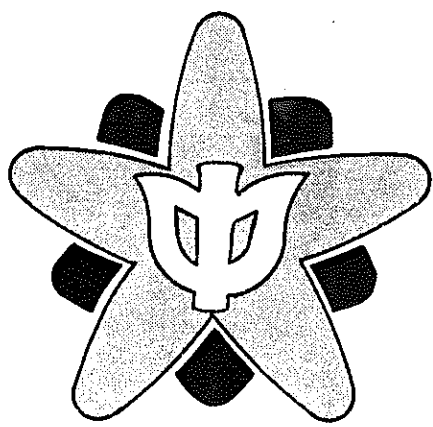
### 白根の おいたち

このころ高井某が高井興野、上高井、下高井を。開拓者は不明だが十二道島、蜘蛛興野が開拓され、すでに大郷、西酒屋、東笠巻、粟時、赤洪の諸村が散在し、信濃、中の口河川沿いに、北位に向って開拓が推進されていったと考えられる。

おそらく、五回にわたる

この絶頂期ともいえる慶長三年（一五九八）に溝口秀勝は豊臣氏の命により新発田藩主となり、同氏は小吉島を鶴ノ森組、中の口組、赤洪組に分け大庄屋を置く行政区画を施した。

そして、郷頭を鶴ノ森組に、残る地域を真中から東西に分け、前者を中の口組に、後者を赤洪組としたのである。これは、歴史的業績に基く区画であって、現実的な方策であり、富国強兵の基本政策を円滑ならしめるものであることはいままでもない。また、慶長三年には洪川五右エ門が大郷を、同五年に榎岡が開拓されはじめたと伝えられる。



### 第一中学校の校章

## サツキを圖案化

新生第一中学校、の校章が決まりました。

これは、皆さんから応募いただいた122点の作品の中から『校章選考委員会』が、入選作を1点選び、それをもとに補作したものです。

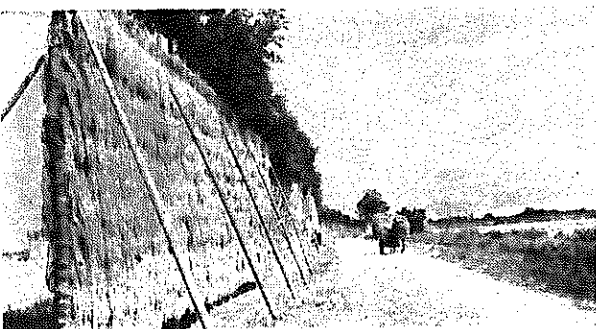
選考は、市学校教育の課題『自主、創造、たくましい生命力』の意味を充分に表わしていることを、審査の基準とし、進められました。

まず、10月7日に1次審査を行ない122点のうち23点を選び、9日の2次審査では9点に。23日の最終選考で、関根裕子さん（茨曾根中1年）の作品を、入選作として決定しました。

関根さんの作品は、市の木『サツキ』を圖案化したもので、花は生命力・優雅・風格を。葉は天地の自然。五弁は自主・創造・協力・友愛・正義をそれぞれ表わし、新中学校のシンボルにふさわしいものです。

### 審査結果（入選1点、佳作8点）

- ▷入選 関根裕子（茨曾根中1年）
- ▷佳作 若月恵美子（茨曾根中3年）
- 小林高幸（" 2年）
- 小山直子（" ）
- 吉田好江（" 3年）
- 伊藤茂太（五六の町）
- 福島悟（水道町）
- 吉原和浩（白根中2年）
- 中野隆一（" ）

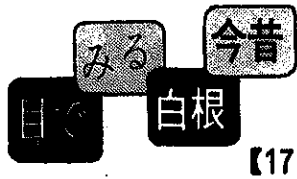


### のどかな田園風景

本市と新津市を結ぶ主要路線『県道白根・新津線』。国道8号線の誕生と白井橋の整備にともない、その重要度は年々高まっています。

写真〔上〕 昭和23年当時、馬車が稲を運ぶ、のどかな情景です。（朝港付近）

〔下〕 舗装整備された現在。（白井・金子文次さん保存）



【17】